

〈神宮内宮〉

第61回式年遷宮は平成5年秋に斎行されます

社報 あそみや

平成3年6月1日
第5号
発行所
阿蘇神社社務所
多良見町化屋名862
TEL 0957-43-5235

おかげさま 阿蘇神社

宮司 大島 大明

地球上に生命が発生してから幾
万年になるのか分かりませんが、
森羅万象すべてのものが、それぞ
れに生命を有し、生存しています。

の恩恵を受けていることを思えば、
何事にも常に感謝の念を忘れるこ
と無く、持ち続けなければなりま
せん。

私たちは幸運にも人間として生
を得ておりますが、生きていくた
めには、天地自然の恵を受け、動
植物の尊い生命の犠牲にし、そし
て自分を取り巻く多くの人のお蔭
を受けて生活をしています。

私たちが日頃挨拶がわり「おか
げさまで・・・」と云う言葉を使
いますが、一体誰のお蔭なのでし
うか。
飽食の時代、そして地球規模で
自然の環境破壊が進行している今
日にこそ、一人一人に考えていた
だきたい言葉です。

衣食住に関わることに全てに、天
地自然の恵をはじめとして、多く

の恩恵を受けていることを思えば、
何事にも常に感謝の念を忘れるこ
と無く、持ち続けなければなりま
せん。

敬神生活の綱領

神道は天地悠久の大道であって、崇高なる精神を培ひ、太
平を開くの基である。

神慮を畏み祖訓をつぎ、いよいよ道の精華を発揮し、人類
の福祉を増進するは、使命を達成する所以である。

ここにこの綱領をにかけて、向ふところを明らかにし、実
践につとめて以て大道を宣揚することを期する。

一、神の恵みと祖先の恩とに感謝し、
明き清きまことを以て祭祀にいそしむこと

一、世のため人のために奉仕し、
神のみこともちとして世をつくり固め成すこと

一、大御心をいただきてむつび和らぎ、
国の隆昌と世界の共存共栄とを祈ること

節分祭終了

二月三日夕方、阿蘇神社では恒例の節分祭が斎行されました。昨年中の古いお神札・お守り、破魔矢などの縁起物を焼き納める火焼神事後、恒例の年男・歳女による豆撒き行事が執り行われた。

途中から生憎の雨がパラつき、心配をしましたが、どうか無事に全ての行事を終了することが出来ました。



(写真提供/写真室やまざき)

節分豆撒きの

景品寄贈神社

(敬称略)

豆撒きに際し景品をご寄贈いただきました商店各位に心よりのお礼を申し上げます。(順不同)

- 竹中カメラ、フレッシュもりうち、江崎クリーニング、(有) マツヤ、もり玩具店、十八銀行多良見町支店、長崎新菱農機(株)、(有) あずま屋、(有) マルコ商事、おしゃれの店 花椿、スナックいちごや、うしちゃん(後田商店)、駅前酒店、ドラッグストア森田薬店、ツウワンスポーツ、ニットのわたなべ、プーフュー、(有) 普賢、寺尾電気、(有) オオガ、吉田食販、(株) マルエイ多良見店、陶器のはなぶさ、(有) 北川石油店、親和銀行多良見支店、諫早信用金庫多良見支店、岡東サイクル商会、松すし、(有) 十善商店、本・写真のヤマサキ、(有) 森商会、(有) 多良見碎石、井手陶器、中川ホルモン、松尾べっこう、たらみスタンプ会、多良見町商工会、阿蘇神社。

紀元祭 斎行

建国記念日の二月十一日、紀元祭を斎行しました。都山流尺八愛好会(会長後田嶺山氏)による尺八の奉奏があり、参列者で声高々に紀元節の歌を斉唱しました。

奉納 御礼

左記の通りの奉納をいただきました。ご厚志に感謝申し上げます、厚く御礼申し上げます。

- 一、拜殿用幕 一張
長崎市 関山商店
関山祥一殿



また、日頃より境内の清掃奉仕を行っております、阿蘇区老人会、多良見町ライオンズクラブ、遺族会の皆様方に御礼申し上げます。

阿蘇神社総代会便り

定例の総代会が五月四日開催されました。総代が左記の通り異動しましたのでお知らせします。責任役員

- 退任 山口 充喜
- 新任 本郷 吉松
- 神社総代
新任 中里 上原 国雄
新任 化屋 相良 作實

宜しくお願い申し上げます。
阿蘇神社総代会

- 総代会長 北島 勇夫
- 副会長 本郷 吉松
- 総代 森田 栄治
- 全 坂田 栄治
- 全 大庭 英雄
- 全 峯田 公治
- 全 笹田 末吉
- 全 上原 国雄
- 全 相良 作實
- 全 松永 里見
- 全 監事 平野 豊明

神さまと私たち

人生儀礼⑤

私たちは、この世に生を受けてより、両親を始め、ありとあらゆる人、天地自然の恵を受けて生きて行きます。常に感謝の心を忘れず、人生の節目には氏神様に参拝いたしましょう。

◆ 厄年

遠い祖先から代々受け伝えられている通過儀礼のなかに厄年と云うのがあります。災いが多く、万の事に慎むべき年とされ、神社に詣で厄除けの祈願をいたします。

厄年のなかでも男の二十五、四十二、女の十九、三十三（いずれも数え歳）を大厄と云い、全国的にはこの歳の前後を、前厄・後厄と称し、三年間厄除け祈願をします。

長崎県では男は四十一を厄入り、四十二で厄払いと云い神社に詣で祈願祭をいたします。

女性は三十三で厄入り、三十四で厄払いとなります。

厄年は単なる伝承ではなく、身体的にも、精神的にも苦勞、災い

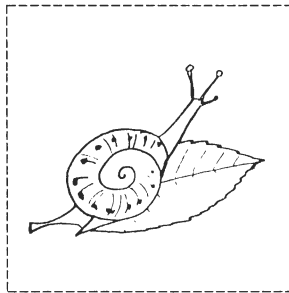
の多い年まわりと云われています。ご家族お揃いで参拝し、お祓いを受けましょう

平成三年の厄年（歳は数え）

男 厄入 四一歳 昭和二六年生
厄払 四二歳 昭和二五年生

女 厄入 三三歳 昭和四二年生
厄払 三四歳 昭和三三年生

一九歳 昭和四八年生



各種祈願受付

お祓いをお受けになる場合は、事前に社務所まで連絡をお願いいたします。

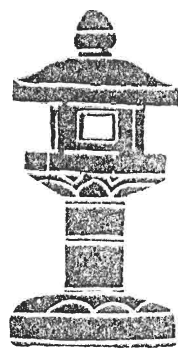
電話 四三一五三三五番

神社 Q & A

灯籠（とうろう）

神様のお側近く、また所在を表示し、神様の御心をお慰めするのに明かり（みあかしと云う）を灯す器具を灯籠と云います。

家庭の神棚に灯す灯明（ローソク等）も同様です。神社の境内に並ぶ石灯籠は、祈願のために神様の御守護を願ったり、祈願がしたことが叶ったお礼として奉納されたものも多く、年号や奉納者の名前が刻まれているのが普通です。



材質では、石材・木材・陶器・金属（鉄・銅など）があり、用途から立て灯籠・釣灯籠・懸灯籠の三つに分けられます。

神社仏閣を詣でたとき、石灯籠等に刻まれている年号を見ると、先人達の神仏への思いを知ることが出来ます。

因みに阿蘇神社の古い石灯籠

（拝殿前）には天明七年と刻まれています。

注連縄（しめなわ）

七五三縄、八縄とも書きます。神前または神聖な区域に懸け渡して紙垂を下げ、内と外とを区別するのにも用います。

神世の昔、天の岩戸の段で天照大御神さまがお出ましになられた時に、「尻久米縄を其の御後方に控き度して、此より以内にな還り入りましそ」とあるのが、注連縄の起源とされています。

注連縄はその形によって大根注連、牛蒡注連、輪飾り注連などの種類があるが、いずれも新しい藁で左衽にして作ります。この注連縄に紙垂（しで）を下げます。

お正月に各家庭で飾る注連縄りも、地鎮祭などで四方に張り巡らす注連縄も、神社の注連縄と同様に清浄を保つと云うことであり、清浄であるべき処を示すと云う本義に基づくことなのです。

平成御大典記念

天皇・皇后陛下御真影額

頒布のご案内

第十二天天皇陛下の即位礼・大賞祭が古式ゆかしくまた厳肅のうち執り行われましたことは、洵に慶祝の極みと国民斉しくお慶び申し上げます。今般、黄櫨染御袍を召された天皇陛下、十二単姿の皇后陛下の御姿の御真影額が作成されましたのでご案内いたします。



(豪華装丁版)



(普及装丁版)

御真影：九色刷変色防止特製EP刷(非売品)

額材料：枋材使用

内装：豪華装丁版 緞子張り

普及装丁版 鳳凰金色印刷紙マツト

大きさ：豪華装丁版 縦41.5cm×横52.5cm×奥行4.5cm

普及装丁版 縦39.5cm×横50.2cm×奥行2.1cm

額頒布価格：【豪華装丁版】 9,000円(消費税込)

【普及装丁版】 5,000円(消費税込)

送料：別途実費をご負担願います。

平成三年宮中歌会始

御製

お題「森」

いにしへの人も守り来し日の本の森の栄えを共に願はむ
皇后宮御歌

いつの日か森とはなりて陵を守らむ木木かこの武蔵野に

恒例の宮中歌会始に

詠進をしてみませんか。

歌会始は室町時代から行われておりますが、今日のように、一般からの詠進歌が披露されるようになったのは明治十二年からです。皇室と国民をつなぐ新春恒例の行事に参加してみたいかがでしょうか。なお、平成四年の宮中歌会始のお題は、「風」となっています。

◎詠進要領

一、詠進歌は、自作の歌で一人一首とし、未発表のものに限る。

二、用紙は半紙(和紙)とし、毛筆で自書のこと。

三、書式は、半紙を横長に用い、右半分にお題と歌、左半分に郵便番号、住所、氏名(本名、ふりがなつき)、生年月日及び職業(なるべく具体的に)を縦書きで書く。

無職の場合は単に「無職」と書いても差し支えないが、以前に職業に就いたことがある場合には、なるべく元の職業を書くこと。

なお、主婦の場合は、単に「主婦」と書いても差し支えない。

◎詠進の期間

九月三十日までとし、郵送の場合

は、消印が九月三十日までのものを有効とする。

◎郵便の宛先

〒100 東京都千代田区千代田一番一号 宮内庁」とし、封筒に「詠進歌」と書き添える。詠進歌は、小さく折って封入しても差し支えない。

以上について疑問があれば、直接、宮内庁式部職あてに、郵便番号、住所、氏名を書き、返信用切手をはった封筒を添えて、九月二十日までに問い合せること。となっています。

◆編集後記◆

◇予定より遅くなりましたが、社報第五号をお届けします。◇交通事故の発生件数は、昨年より多いそうです。◇遠い祖先より伝えられた尊い生命です。大切にいたしましょう。

◎大駐車場完備(阿蘇神社裏)

イーグルパチンコ

神社参拝の駐車場としてもご利用下さい